



大阪錦絵新聞

第35号

笹木
龍記

世話までも、洗ひあぐるたきひの、清き實意が
あつて、御公儀様より神妙の者として御賞美
いたされ、實は感ぜべき孝子あり、他の幻童達も
準之助のあつて横道行ことあるまじ

孝行の徳入子も勝間
び、細き煙りの立居さへ
思ふに任せぬ母親が去
年の春よりあつて、病ひ
も重き御恩とて、晝夜
介抱せらるる、薬煎じ
や飲食も、好きありの
とて心切ふ、穢し物の

攝津の国西成郡勝間村
井上良助といふ人の、悴へ
道も準之助、名前の世し



大阪錦絵新聞35号 文庫10-8065-9

